

時事新報

國家百年の大害と如何せん

臺灣に於ける阿片の始末は既に決して今更ら論ずるも... 國家百年の大害と如何せん... 阿片の害は如何に甚しきものであるか...

雑報

京城通信

李範晋遺露公使たらんとす... 閔泳煥が遺露公使を辭したりとは近來世間に傳ふる處...

北路宣諭使

勅諭訓令各地方の暴徒を鎮撫する能はず去月廿七日宣諭使として申英善氏を南路に、李道宰氏を北路に向はしめたりしが未だ其効を見る能はず却て愈々猖獗を致すの勢あり又黃海平安兩道も到る處暴徒蜂起し事體益々種々ならざる處あるを以て本日李鍾健氏を北路宣諭使に任じたり氏は不日該地方に向ふべしと云々朝鮮全國今や東南北三路の暴徒蜂起し餘す處は唯西の一方面あるのみ勿論西方は江華仁川等のみなれば此一方丈は多分宣諭使の派遣を要せずして事済むべし

宮内大臣の詳職

李範純氏は現内閣の組織せらるると同時に懲戒の内より振擯せられたるものにして李範晋氏と親密なるが故なり然るに氏は何故か父の病氣看護に托して辭表を呈出したたりされども遂に閉居せられずして御宮に據り往て看護すべき旨傳達せられたり惜て一昨日同大臣書連事務を李範明金氏に命ぜられたれば李氏は暫く地方に赴くならん人或は云々

守備隊の移駐... 武人警務顧問の辭職... 地方暴徒の鎮撫... 廣州市長の候補者... 伴實儲千九保田八十吉(十五票)中尾松太郎(十一票)

なぐさみ... 春遊き影かさなるや磯の山... 新しう毎日明けのさくらかな... 田を打つもよそより早し西近江... 歩行よき町ばかりなり三月月... 三月月を待たせどもとる汝干かな... 海原に小舟のありて絲柳... 花に洒天地大ならず小ならず... 市人に神からはや春の宵

訓合婿説... 第十三回... 夫は友とは能くいふた... 妻は友とは能くいふた... 夫は友とは能くいふた... 妻は友とは能くいふた...

「君夫はわが...」... 「何ぞも...」... 「半口...」... 「町子の...」... 「是非...」... 「もの...」... 「お前...」... 「お前...」... 「お前...」... 「お前...」...